

授業に役立つ**博物館**活用ガイド

博物館が学校向けに提供する4つのメニュー

校外学習



知識より感動を！
博物館で教科書にはない本物との出会い

出前授業



学芸員による白熱教室で
子供たちも授業に熱中

教員研修



これであなとも博物館活用の達人

資料貸出



テーマごとにパックされた資料で
教室がミニ博物館に変身



埼玉県立
歴史と民俗の博物館
Saitama Prefectural Museum of History and Folklore



彩の国
埼玉県



校外学習 ～さあ、博物館へ出かけよう～

展示見学プログラム

旧石器時代から現代までの歴史と美術、民俗を第1～10室で紹介しています。

学年や学習内容にあわせて展示室を選択し見学していただきます。

1室15分で、2部屋（30分）まで解説ボランティアの解説を聞くこともできます。

展示解説時だけでなく、自由見学時でも展示解説ボランティアが質問をお受けします。



3・4年生におすすめ

【8室】「地域の発展に尽力した先人の働き（見沼代用水）」

⇒見沼代用水や見沼通船堀を完成させた井沢弥惣兵衛の業績を、伏越・掛樋の図や見沼通船堀模型等の展示資料を示しながら解説します。

【9室】「昔の生活の様子と道具の移り変わり」

⇒道具が現在使われているものへと、どのように移り変わってきたのか、その道具には人々のどのような工夫があるのかを解説します。

【10室】「古い道具と昔の暮らし」

⇒電気やガスがなかったころの暮らしについて、さまざまな展示資料から人々の生活の知恵や工夫を解説します。



【9室】（加須市立加須南小学校）



【10室】（上尾市立瓦葺小学校）



6年生におすすめ

【1室】「狩猟・採集や農耕の生活（縄文時代→弥生時代）」

⇒狩猟・採集の時代から稲作中心の時代へと移り変わる様子を、石器や土器、木器等の展示資料とともに解説します。

【2室】「大和朝廷による統一の様子（古墳時代）」

⇒稲荷山古墳の鉄剣を中心に、大きな力を持った豪族の出現について、古墳出土品等の展示資料とともに解説します。



【1室】（さいたま市立常盤小学校）

体験学習プログラム

体験名	おすすめの学年	体験時間	材料費	体験内容
火おこし	3～6年、中、高	30分	無料	マイギリ式の火おこし器で煙を出すところまでの体験です。
昔の遊び	1、2年	30分	無料	けん玉やこま、ベーゴマなど、昔遊びを自由に体験します。
昔の道具	3、4年	30分	無料	背負い籠、天秤棒、石臼、井戸、洗濯などの体験をします。
衣装の着装	6年、中、高	30分	無料	縄文～明治時代の衣装を代表10人に着装体験してもらいます。
土器の観察	6年、中、高	30分	無料	本物の土器に触れながら、古代人の生活へとせまります。
まが玉作り	3～6年、中、高	60分	250円	ヤスリで石をけずり、ピカピカのまが玉に仕上げます。
藍染めハンカチ作り	3～6年、中、高	60分	200円	自分だけのオリジナルハンカチが作れる染め物体験です。
ミニ絵巻物作り	3～6年、中	60分	200円	材料を組み合わせる絵巻物を作り、絵や文字を入れて仕上げます。

※体験時間は1クラスの所要時間です。

火おこし体験



(日高市立高麗小学校)

昔の道具体験



(蓮田市立蓮田北小学校)

藍染めハンカチ作り



(千葉県野田市立関宿小学校)

まが玉作り



(上尾市立鴨川小学堂)

体験・見学プラン例

【小学校3・4年 基本プラン】 (1～3クラスで2時間、4クラスで2時間20分が目安です)

クラス	10分	30分	30分	30分
1組	ガイダンス	火おこし体験	展示解説 8室(9室)+10室	昔の道具体験
2組		昔の道具体験	火おこし体験	展示解説 8室(9室)+10室
3組		展示解説 8室(9室)+10室	昔の道具体験	火おこし体験

【小学校6年 基本プラン】 (1～3クラスで2時間、4クラスで2時間20分が目安です)

クラス	10分	30分	30分	30分
1組	ガイダンス	火おこし体験	展示解説 1室+2室	衣装着装(土器の観察)
2組		衣装着装(土器の観察)	火おこし体験	展示解説 1室+2室
3組		展示解説 1室+2室	衣装着装(土器の観察)	火おこし体験

【小学校3～6年 有料体験プラン】 (1、2クラスで2時間、4クラスまで対応可能です)

クラス	10分	30分	30分	30分	30分
1組	ガイダンス	昔の道具体験(衣装着装)	展示解説	まが玉作り(藍染めハンカチ作り)	
2組		まが玉作り(藍染めハンカチ作り)		昔の道具体験(衣装着装)	展示解説

※一部のプログラムはクラスを2つのグループに分けていただくことがあります。

※上記のプランは参考例です。実際は当館職員と**事前に打合せの上、御希望に合わせたプランを作成**します。

雨天時もすべての
プログラムが実施可能です。
安心して御来館ください!

特別支援教育の場としてご活用ください

◎当館は特別支援学校や小中学校の特別支援学級の利用も増えています。展示見学や体験プログラムだけでなく、チケットの購入、公共の場でのマナーの定着など自立活動の場として御活用ください。

1 利用方法 まずはお電話でお問い合わせください。日程の調整を行います。

2 打合わせ **学校のご希望に沿った見学プランを作成**します。

下見では、体験や展示の内容、昼食・トイレ・バスの駐車場などを案内します。電話での打合せも可能ですが、安心して御来館いただくためにも下見をおすすめします。

3 提出書類 「観覧料免除申請書」を提出していただきます。詳細は打合せで御案内します。

4 その他 材料費(藍染め・まが玉など)以外はすべて**無料**です。

出前授業 ～博物館のプログラムを教室にお届け～

学芸員と教員籍の2名の職員で授業を行います。
必要な道具・資料はすべて当館から運んでいきます。ワークシート等も用意してあります。
体験的な活動を中心としながら、学芸員による専門的な解説があります。
学校公開での活用も増えています。

出前授業①

古代から教室へ



(学芸員による土器の解説)



(時代ごとの土器の観察)

対象 小学校6年生・中学校1年生

実施期間 4月～12月

時間 45分×クラス数

縄文・弥生・古墳・平安時代の本物の土器を見るだけでなく、実際にさわって感触や重量を確かめられます。土器の用途について、当時の生活様式に関連させながら、当館の学芸員が解説します。歴史学習の導入として、最適です。

出前授業②

衣装から考える!日本の歴史



(縄文～明治の着装風景)



(時代ごとの衣装の解説)

対象 小学校6年生・中学校1年生

実施期間 4月～12月

時間 45分×クラス数

縄文時代から明治時代まで、各時代の衣装を着てもらい体験ができます。(クラスの代表10名程度が着装)当館の学芸員が衣服の特徴を歴史的背景にも触れながら解説します。衣装を通して歴史の移り変わりを理解できます。楽しみながら活動し、歴史への興味関心が高まります。

出前授業③

昔の道具体験



(昔の道具の解説)



(昔の道具の体験活動)

対象 小学校3・4年生

実施期間 9月～3月

時間 45分×クラス数

背負い籠・背負いばしご・天秤棒・石臼など、主に江戸時代から昭和初期までの農具や生活道具を実際に体験できます。また、当館の学芸員が道具の説明や時代背景について解説をします。当時の生活の仕方や苦勞、人々の願いなどを体験的に学ぶことができます。

※石臼で使うお米は学校で用意していただきます。

※まが玉作りとミニ絵巻物作りも出前授業で行うことができます。

- 1 利用方法 まずはお電話でお問い合わせください。日程の調整を行います。
- 2 打合わせ 実施日の1か月前をめやすに打合せ資料を郵送します。
打合せ資料をもとにしながら、授業会場の確認など簡単な打合せを電話で行います。
- 3 提出書類 「出前授業申込書」を提出していただきます。詳細は打合せで御案内します。
- 4 その他 費用はすべて無料です。(まが玉作り、ミニ絵巻物作りは別途材料費がかかります)

学校向け資料貸出 ～教室がミニ博物館に～

歴史と民俗の博物館では、学校の授業等で活用いただけるよう、テーマごとに実物資料や複製品をパックして貸出を行っています。

貸出資料の種類		
原始時代の土器	縄文時代・弥生時代・古墳時代・平安時代出土の土器	
時代衣装	縄文・弥生・古墳・飛鳥・室町・江戸・明治の各時代の衣装	
甲 冑	戦国時代の兜・甲冑・太刀など	
農 具	箕・田下駄・苗取り用腰掛	
昔の生活道具	火おこし用具	マイギリ式の火おこし器・弓ぎり式の火おこし器・火打石
	囲炉裏の道具	自在鉤・鉄鍋・鉄瓶・五徳・火消し壺など
	台所の道具	鉄釜・鍋敷き・おひつ・ひしゃく・すいのうなど
	洗濯道具	たらい・洗濯板
	運搬道具	天秤棒・もっこ・背負い籠・背負いばしご・水桶
	遊び用具	けん玉・お手玉など
	その他	石臼・糸車・炭火アイロン・こて・ゆたんぼ・雪ぐつなど



- 1 貸出期間** 原則として2週間以内（利用の10日前までにお電話ください）
- 2 申し込み方法** まずはお電話でお問い合わせの上、お申込みください。
セットに限りがありますので、重なった場合は先着順となります。
- 3 借り方と返し方** 直接お越しいただき、借り受け、返却をお願いします。
資料の貸出にあたっては、所定の申請書をご提出ください。
- 4 その他** 費用は**無料**です。資料の取扱方法は、貸出時に説明します。
貸出資料は写真と異なる場合があります。

教員研修 ～博物館での実践研修～

博物館の教育利用セミナー

教職員を対象にした研修に参加しませんか？

- 対象** 県内外の小・中・高の教員
- 実施期間** 8月上旬
- 費用** 入館料・展示室観覧料無料
(一部の体験については材料費がかかります)
- 研修内容** 展示解説、学校向けプログラムの体験
(学芸員の専門的な話も聞くことができます)



※詳細については、6月ごろ配布する開催要項を御参照ください。

団体向けセミナー

博物館を研修の場として活用してみませんか？ 各学校での研修・市町村の社会科研究会の研修など

[活用例 市町村における社会科研究会の研修として]

9:10	9:20	9:40~10:00	10:00~10:20	10:20~11:00	11:00~11:45	11:50
受付	ガイダンス	企画展見学	火起こし体験	常設展示見学 (解説付き)	研修会(当館講座室にて) 「授業に生かす博物館の利用」	退館

- 1 利用方法** まずはお電話でお問い合わせください。日程の調整を行います。
- 2 打合わせ** 電話にて研修の内容を決めていきます。
- 3 提出書類** 「博物館教育利用セミナー参加申込書」と「観覧料免除申請」を提出していただきます。詳細は打合せで御案内します。
- 4 その他** 観覧料は無料です。体験プログラムのみ材料費がかかります。

県や市町村の研修

【初任者研修】

・平成30年度は200名を超える初任者の先生方に校外学習での利用方法や社会科に関する知識を学んでいただきました。

【5年次社会活動貢献研修】

・ゆめ・体験ひろばにおいて、藍染めハンカチ作りやまが玉作りのサポートを中心に接客対応を行っています。



利用実績 ～多くの学校がリピーターに～

平成 30 年度は **9000 人以上**が活用しています。

歴史や文化を、本物を見たり触ったりしながら**体験的**に学んでいます！

教科書には載っていない学芸員の**専門的な話**を聞くことができます！

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
校外学習（校数）	89 校	98 校	103 校
校外学習（体験人数）	6237 人	6417 人	7830 人
出前授業（校数）	15 校	24 校	23 校
出前授業（体験人数）	1091 人	1894 人	1707 人
合計体験人数	7328 人	8311 人	9537 人

※平成 30 年度の件数・人数は平成 30 年 12 月 1 日現在の実施・予約件数での数字です。

【教員籍が対応する安心・安全なプラン】

学習支援担当内の**教員籍**の職員が各学年・学校に応じた学習プランを提案します。見学の際には、担当の職員がバスの出迎えから見送りまで対応します。**児童・生徒はもちろん、先生方にとっても安心感を持ってもらえるよう**に努めています。

利用頻度の高い学年

小学 3 年生

小学 4 年生

小・中学校特別支援学級

利用者の声

ゆったり利用でき、生徒が集中して展示を見たり、解説を聞いたりしてよかったです。公共施設の利用の仕方を学べるだけでなく、歴史学習もできたことがよかったです。

(特別支援学校の先生)

展示見学では、「三種の神器」をみました。昔の洗濯機は、1 枚ずつ入れて、ぐるぐる回したり、冷蔵庫は、上に氷を置いて食べ物を冷やしたりしていたなんて、手間もかかり、大変だと思いました。

(小学校 2 年生の児童)

体験活動が充実しており、子供たちが意欲的に活動することができました。ボランティアの補助があるので子供たちが安心して活動に集中できました。説明もわかりやすかったです。

(小学校の先生)



埼玉県
マスコット
コバトン

昔の洗濯をしたり、かごを背負ったり、とても楽しかったです。特に天秤棒で水桶を運ぶ体験が印象に残りました。とても重くて、運ぶのが大変でした。昔の人のくらしの様子がわかりました。

(小学校 3 年生の児童)

交通アクセス・施設利用情報 ~なんでも御相談を~

バス利用の場合

大型バスは10台まで駐車可能です。事前にバスの台数をお知らせください。
 駐車場は①園路側②砂利側の2か所のいずれかを事前に指定、連絡します。
 当日は到着10分前に048-641-0890(管理部)まで御連絡をお願いします。



①園路側駐車場



②砂利側駐車場

昼食スペース

晴天の場合は博物館となりの大宮公園の広場を御利用願います。
 雨天の場合は館内の無料スペースを御利用いただけます。



博物館に隣接する
 百年の森での昼食
 風景



雨天時は講堂等を昼食
 スペースとして提供し
 ます。
 (館の事業等で提供できな
 い場合があります)

利用案内・問い合わせ先

開館時間 9:00~16:30 (観覧受付は16:00まで)
 ※7・8月は9:00~17:00(観覧受付は16:30まで)
 休館日 月曜日(祝日及び振替休日は開館)
 年末年始・館内消毒期間(HP等で要確認)
 〒330-0803
 さいたま市大宮区高鼻町4-219
 TEL 048-645-8171(学習支援担当)
 FAX 048-645-7321
 HP <http://www.saitama-rekimin.spec.ed.jp/>
 (2019年3月発行)



東武アーバンパークライン
 大宮公園駅下車 徒歩5分